

☆☆矢野目小学校教育目標☆☆互いを大切に、笑顔で協働する子どもも☆☆自ら学び、深く考えて行動する子ども☆☆心と体を鍛え、命を大切に子ども

令和6年度矢野目小学校 学校だより

# みんなの広場 2

笑顔があふれ、明日もまた来たくなる学校

2024.7.17 発行 No.50 文責 目黒 満

1学期も残すところ2日。報道では、手足口病や新型コロナの感染拡大が、また市内ではインフルエンザの学級・学年閉鎖の情報がありますが、本校では**現在、諸感染はゼロ**です。ただ、若干名の発熱が見られます。そうした場合は速やかに医療受診をお願いします。



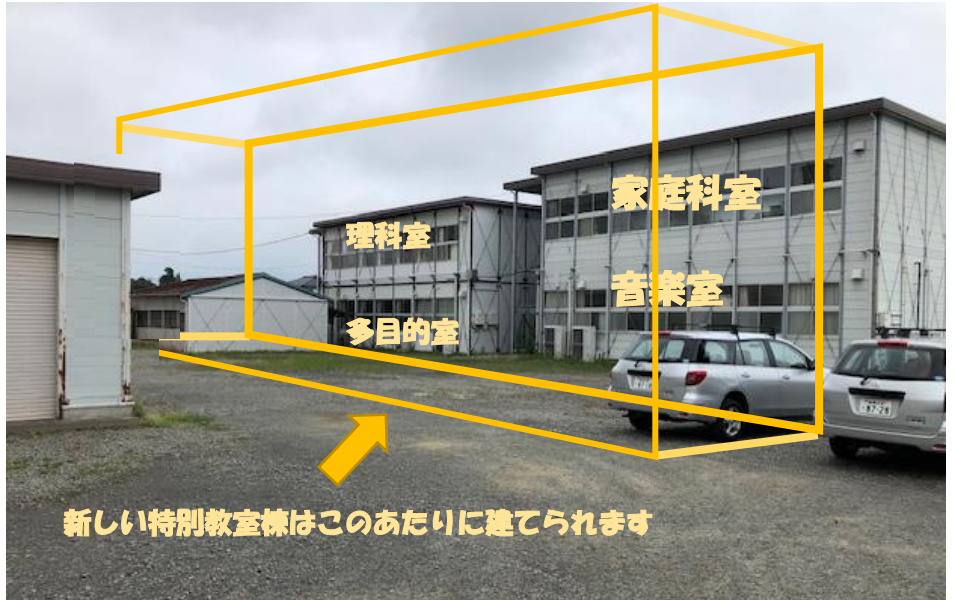
家庭と学校ががっちり手を繋ぐ2年目に

## 特別教室棟(プレハブ校舎)の建替・撤去工事が始まります

現在、本校舎と体育館の間に建っている特別教室棟(プレハブ校舎)の老朽化のため、建替ならびに撤去工事が夏休みから始まります。

昨年度末、3学級あった6年生が卒業し、本校の学級数が13学級となり、職員室の上の教室が空きました。今後も、新入児童は2学級が続くそうなので、しばらくは通常学級が13学級で推移することを見通し、現在5教室ある特別教室棟を4教室に建て替えることになりました。

撤去工事の対象となるのは、老朽化が進んだ本校舎寄りの**図工室**です。



新しい特別教室棟はこのあたりに建てられます



撤去工事は、夏休み中から開始される予定です。

学校の沿革誌を紐解くと、現在の図工室は平成19年5月に、以前の「外物置を図工室に改装」という記録があり、いつ建てられたのかの記録は見つける事ができません。もしかすると本校舎が新築された昭和56年3月ごろに外物置として建てられてもの?とも考えられます。44年間、風雨に耐えた建物のようです。長い間、お世話になりました。工事は、

建替工事の対象となるのは、体育館寄りの**多目的室・理科室、音楽室・家庭科室の4教室**です。この校舎は、平成18・19年に増築工事が始まり、20年度に引き渡しを終了したという記録が残っています。16年間の間に鉄製の外廊下が錆びて危険な状態になるなど老朽化が進んだため、建替が必要となりました。

現在、市教育委員会が業者選定委員会を立ち上げ、建物の仕様等の概要を検討し、業者を決定する段階で、**今年度末には引き渡し**が予定されています。子どもたちの安全を最優先にして工事を進めていくよう協議をして

いきますが、工事が本格化すると、資材運搬のトラックや重機等が頻繁に出入りすることになります。特に、本校の中庭に入るには、**本校舎南側を通らないわけにはいきませんので、子どもたちの安全確保に万全を期して**工事を進めていくよう要請をしていきたいと思ひます。

これまでの多目的室は当面、図工室となりました。PTAや諸活動での利用がこれまでどおりとはいきませんが、校舎3階の集会室も使用可能ですので、よろしくお願ひします。



これまでの多目的室が昨日から図工室になりました

## 災害に備えて

今週、全校児童に一つずつ、左の「わかめごはん」を配付しました。これは市災害時救援備蓄物資です。



いつ起こるかわからない災害に備え、市では備蓄食料を常備しています。一定期間毎に更新が必要となるため、児童全員に配付されました。休み中に、災害時の対応・緊急避難時の家族の集合場所等についてお子さんに話していただきながら、ご家族一緒に非常食を食べてみて下さい。